

第3次地域福祉活動計画

# 事業評価報告書

(令和6年度分)

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会

## 第3次地域福祉活動計画 事業評価報告書について（令和6年度分）

### 【計画の推進と評価】

本計画は、令和6年度から令和10年度までの5か年を計画期間として策定し、「地域共生社会」の実現に向け、5つの基本目標と12の重点目標、また、それぞれの重点目標に展開方針を掲げ、本計画に示す基本理念を目指し、地域住民や地域の関係者・関係団体、本会などが協働して、行政とも連携を図りながら、地域全体で事業を推進していきます。

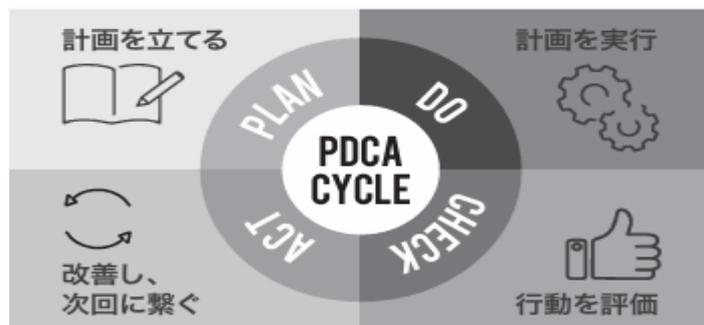
計画の進捗管理は、「計画（Plan）」「実行（Do）」「評価（Check）」「改善（Act）」のプロセスを順に実施していくPDCAサイクルで行います。

計画の推進主体である本会自らが、年度ごとの進捗状況の確認（事業評価）を行うとともに、第3次地域福祉活動計画策定・評価委員会を開催し、計画に掲げる主要事業について、評価や意見聴取を行い、計画が目指す方向性や取り組みについて、広報紙やホームページを通じて公表します。

ただし、社会情勢の変化や社会福祉の動向に対応するため、必要に応じて計画の見直しを行います。

なお、計画最終年度には、この計画により実現できた成果と、取り組みの中で明らかになった課題について全体的な総括を行い、その結果を次期計画の策定に活かしていきます。

PDCAサイクル図



### 【SDGs（持続可能な開発目標）の視点を踏まえた計画の推進】

SDGsの17の目標は、世界の都市に共通した普遍的な課題であり、「地球上の誰ひとりとして取り残さない」という考えは、「地域共生社会」の実現を目指す本計画と一致するものです。

本会では、第3次計画の主要事業ごとにSDGsの17の目標と関連付け、事業を推進していきます。



基本目標	重点目標	展開方針	事業名	担当課	頁	自己評価				
						R6	R7	R8	R9	R10
<b>1 地域で活躍できる福祉のまちづくり</b>						R6	R7	R8	R9	R10
(1) 福祉教育を通じた人材育成										
①ボランティアの育成と活動の充実に努めます。										
1) ボランティアセンター事業				地域福祉課	1	B				
②福祉やボランティアについて学ぶ機会を提供します。										
2) 児童・生徒のボランティア活動普及事業				地域福祉課	2	A				
3) 夏のボランティア体験事業				地域福祉課	3	B				
(2) 生涯現役で活躍できる社会参加										
①自分らしい暮らしを応援する講座への参加を促進します。										
1) 暮らし応援講座				地域福祉課	4	A				
②高齢者の生きがいつくりと活躍の機会を提供します。										
1) 高梁市シルバー人材センター事業				地域福祉課	5	A				
<b>2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり</b>						R6	R7	R8	R9	R10
(1) 地域の多様な交流										
①人と人とのつながりを育む居場所づくりを推進します。										
1) ふれあいサロン事業				地域福祉課	6	A				
2) 子育てサロン事業				地域福祉課	7	C				
3) 居場所づくり推進事業				地域福祉課	8	A				
②地域における交流の場づくりを推進します。										
1) 敬老事業				地域福祉課	9	A				
2) 敬老祝い品贈呈事業				地域福祉課	10	A				
3) 親子交流事業				地域福祉課	11	A				
(2) 住民主体の地域福祉活動										
①身近な範囲での見守り・声掛け活動を推進します。										
1) 福祉委員活動支援				地域福祉課	12	A				
②住民主体の福祉課題の把握・解決に向け共に取り組んでいきます。										
1) 地区社会福祉協議会の活動支援				地域福祉課	13	A				
2) 高梁市生活支援体制整備事業				地域福祉課	14	A				
<b>3 安心して暮らせる福祉のまちづくり</b>						R6	R7	R8	R9	R10
(1) 在宅生活を支える生活支援										
①地域住民の必要に応じた福祉サービスを提供します。										
1) 高梁市福祉移送サービス事業				地域福祉課	15	A				
2) 高梁市給食サービス事業				地域福祉課	16	B				
3) 高梁市健やか高齢者生きがい支援事業				介護保険課	17	B				
②高齢者の在宅生活に関する相談を受け、情報提供、総合調整を行います。										
1) 在宅介護支援センター事業				介護保険課	18	A				
(2) 住み慣れた地域での自立した日常生活										
①利用者に寄り添った介護サービスを提供します。										
1) 居宅介護支援事業				介護保険課	19	A				
2) 訪問介護事業				介護保険課	20	B				
3) 通所介護事業				介護保険課	21	B				
4) 認知症対応型共同生活介護事業				介護保険課	22	A				
5) 介護予防・日常生活支援総合事業				介護保険課	23	B				
(3) 災害時に備えた支援体制										
①災害ボランティアセンター活動への理解と										

		関心を高めます。								
		1) 災害ボランティアセンター事業	地域福祉課	24	A					
基本目標	重点目標	展開方針	事業名	担当課	頁	自己評価				
4 その人らしい生活を支える福祉のまちづくり						R6	R7	R8	R9	R10
		(1) 権利擁護支援の推進・充実								
		①人としての尊厳と権利が守られるよう支援します。								
		1) 高梁市権利擁護センター事業	相談支援課	25	A					
		2) 法人後見事業	相談支援課	26	B					
		3) 日常生活自立支援事業	相談支援課	27	B					
		(2) 生活困窮者等の自立支援								
		①自分らしく自立した生活を支援します。								
		1) 高梁市生活あんしんサポートセンター事業	相談支援課	28	A					
		2) 福祉資金貸付事業	相談支援課	29	B					
		3) 生活福祉資金貸付事業	相談支援課	30	C					
5 地域福祉活動を盛り上げる福祉のまちづくり						R6	R7	R8	R9	R10
		(1) 福祉に関する啓発活動								
		①様々な方法を活用し、情報発信を行います。								
		1) 企画広報事業	総務課	31	A					
		(2) 地域福祉活動の基盤整備								
		①地域福祉活動の財源づくりを推進します。								
		1) 賛助会員制度	総務課	32	A					
		2) 寄附金	総務課	33	B					
		3) 共同募金	総務課	34	A					
		(3) 地域貢献活動								
		①多様な取り組みを通じて、地域社会に貢献します。								
		1) 地域における公益的な取り組み	地域福祉課	35	A					

<b>基本目標</b>	<b>1 地域で活躍できる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 福祉教育を通じた人材育成
展開方針	①ボランティアの育成と活動の充実に努めます
事業名	ボランティアセンター事業
事業概要	福祉やボランティア活動に関する情報を発信するとともに、各種講座を開催するなどし、活動の活性化を図ります。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルメディアを活用し、福祉やボランティア活動に関する情報を発信した。</li> <li>・市内で活動するボランティア団体を講師として招き、福祉やボランティアに関する養成講座を開催した。</li> <li>・NPO団体や大学等が有する専門知識を持った人材と連携を図った。</li> <li>・ボランティアコーディネイト機能の充実に努めた。</li> <li>・SDGsへの理解促進を図るためペットボトルキャップの回収を行い、発展途上国の子供たちのワクチン接種として寄付された。</li> <li>・市内の小中高校や各地域に出向き、福祉に関する意識醸成のため講座を開催した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■個人登録者数				
	目標値	24	28	32	36	40
	実績値	18				
	指 標	■団体登録数				
	目標値	100	100	100	100	100
	実績値	96				
	指 標	■福祉出前講座実施件数				
	目標値	24	28	32	36	40
実績値	20					
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアニーズを把握し、ボランティア登録に効果的な入門講座・養成講座の開催が必要である。</li> <li>・広く地域で福祉教育の推進を図る。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携を図り、コーディネイト機能の強化を図る。</li> <li>・事業周知の方法を検討する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズの掘り起こしは苦勞する部分だと思うが、ボランティアしたい人と求めている人のマッチングは、大変重要なこと。</li> <li>・人材育成や社会参加の難しさで停滞しながらも活発に活動されている。</li> <li>・ボランティア登録者を増やすのであれば、講座回数を減らし短期間で講座が受けられる体制の検討。</li> </ul>
---

基本目標	1 地域で活躍できる福祉のまちづくり
重点目標	(1) 福祉教育を通じた人材育成
展開方針	②福祉やボランティアについて学ぶ機会を提供します。
事業名	児童・生徒のボランティア活動普及事業
事業概要	市内の小・中学校、高等学校をボランティア協力校に指定し、福祉教育を推進します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の小学校6校、中学校3校、高等学校2校をボランティア協力校に指定した。</li> <li>・高梁市校園長会へ出席するなど、市内の小・中学校や高等学校、教育委員会と連携を深めた。</li> <li>・市内で活動するボランティア団体の協力により、実践的なプログラムに取り組んだ。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■協力校の指定校数				
	目標値	10	10	10	10	10
	実績値	11				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、生徒数が減少し、活動がマンネリ化傾向にある。</li> <li>・地域共生社会の実現に向け、福祉教育の推進が求められている。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の小・中・高校、教育委員会と連携を図り、各学校の実情に合ったプログラムを推進する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

--

<b>基本目標</b>	<b>1 地域で活躍できる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 福祉教育を通じた人材育成
展開方針	②福祉やボランティアについて学ぶ機会を提供します。
事業名	夏のボランティア体験事業
事業概要	夏休み期間中、生徒・学生がボランティア体験活動を通じて、新しい発見や「ともに生きていく」視点について考える機会を提供します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の福祉施設（24施設）とボランティア団体（4団体）の協力を受け、夏休みを利用したボランティア活動体験の場を提供した。</li> <li>・事前研修会では、ボランティア活動について学習し、活動時の心構えや受け入れ施設と活動調整を行った。</li> <li>・事後研修会では、活動を通して感じたことなどを参加者同士で共有し発表した。</li> <li>・受入施設側が一堂に会し、気づき等を話しあい意見交換を行った。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■参加人数				
	目標値	200	200	200	200	200
	実績値	138				
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加申込や取りまとめに対して学校側の負担が大きい。</li> <li>・人口減少や少子高齢化により、参加者数が減少傾向にある。</li> <li>・希望する活動先に偏りが見られる。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校側の負担を軽減するため、QRコードを活用した個人申込とする。</li> <li>・事業周知に努め、生徒・学生がボランティア活動に積極的に取り組めるよう、学校や教育委員会、各関係機関との連携強化に努める。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

### 4. 評価委員会の意見

基本目標	1 地域で活躍できる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 生涯現役で活躍できる社会参加
展開方針	①自分らしい暮らしを応援する講座への参加を促進します。
事業名	暮らし応援講座
事業概要	暮らしに役立つ多様な学習機会を提供し、住み慣れた地域でいきいきと豊かな生活が送れるよう支援します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「気軽に学べる！！スマホ講座」 初級編・・・市内3地区（高梁、成羽、川上）で各6回開催。 中級編・・・市内1地区（高梁）で6回開催。 （有漢地域おこし協力隊協力）</li> <li>・夏休みの宿題応援講座 夏休み期間中に、市内の小学生を対象に開催した。 （市内協力者2名、昼食はボランティア団体が協力）</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■講座数				
	目標値	2	3	4	5	6
	実績値	2				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・新たな居場所づくりへの取り組み。
今後の取り組み方針	・地域住民が抱える日常生活の困りごとを把握し、講座内容の充実を図る。

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の生活課題の情報を社協に提供する。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校だけではなく、障害者施設などにも広く事業を周知してほしい。</li> </ul>
---

基本目標	1 地域で活躍できる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 生涯現役で活躍できる社会参加
展開方針	②高齢者の生きがいつくりと活躍の機会を提供します
事業名	高梁市シルバー人材センター事業（高梁市受託事業）
事業概要	高齢者の豊かな知識・経験・技術を活用した就業機会の提供及び生きがいつくりと社会参加を促進します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報を強化するとともに、岡山県シルバー人材センターが主催する技能講習（岡山労働局委託事業高齢者活躍人材確保育成事業）に取り組み、会員確保に努めた。</li> <li>・安全講習会、安全適正就業パトロールを実施し、安全作業の徹底に努めた。</li> <li>・班長会議を開催し、安全作業の徹底を周知するとともに、意見交換を行い共通認識を図った。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■会員数				
	目標値	200	200	200	200	200
	実績値	206				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員の高齢化や企業の雇用延長により、新規入会者の年齢が高まる傾向にある。</li> <li>・作業時の無事故を目指す。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規入会者が更に集まる講習内容を検討する。</li> <li>・安全就業の徹底を図る。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員登録への協力をお願いしたい。</li> </ul>
---

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり
重点目標	(1) 地域の多様な交流
展開方針	①人と人とのつながりを育む居場所づくりを推進します
事業名	ふれあいサロン事業
事業概要	地域住民が、身近な範囲での多様なふれあい活動を通じて、人と人とのつながりを深め、お互いに支え合い助け合う地域福祉活動を行うサロンを支援します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシを活用し、広報に努めた。</li> <li>・ふれあいサロンガイドブックを活用するなどし、事務支援を行った。</li> <li>・実施団体へ助成するとともに活動を支援した。</li> <li>・運営リーダーを育成するため、サロン代表者交流会を開催した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■ふれあいサロン設置数				
	目標値	106	107	108	109	110
	実績値	104				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・人口減少や高齢化による担い手不足のため、活動を中止する団体がある。
今後の取り組み方針	・地域の現状を把握し、積極的に働きかける。

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の生活課題の情報を社協に提供する。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり
重点目標	(1) 地域の多様な交流
展開方針	①人と人とのつながりを育む居場所づくりを推進します
事業名	子育てサロン事業
事業概要	子育て世代の親子が、多様な活動を通じて、子育てを楽しみながら仲間づくりやお互いに支え合い助け合う地域福祉活動を行うサロンを支援します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページや広報紙で事業周知に努めた。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■子育てサロン設置数				
	目標値	2	3	4	5	6
	実績値	0				
自己評価	C	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代への周知方法を検討する必要がある。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシを作成し、子育て世代に対し事業を周知する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の生活課題の情報を社協に提供する。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の人数が多い高梁地区や落合地区でモデル地区として取り組むなど仕掛けてほしい。</li> <li>・基準（参加世帯数）の緩和。</li> <li>・学校の統合を踏まえながら進めてほしいが、実績があがらなければ外さなければならぬ。</li> <li>・何をやるわけでもなく、いつでも誰でも集まれる場所があると良い。</li> <li>・親が忙しく、素晴らしい企画でも参加できない人が多いことを理解してほしい。</li> </ul>
---

<b>基本目標</b>	<b>2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 地域の多様な交流
展開方針	①人と人とのつながりを育む居場所づくりを推進します
事業名	居場所づくり推進事業
事業概要	社会とのつながりを保つため、地域住民が主体となり、誰もが気軽に参加でき、自分らしく活躍ができる居場所づくりを推進します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民のニーズを把握し、個々人の趣向にあった居場所づくりの立ち上げを支援した。</li> <li>設置内容・・高梁健康マージャン同好会、津川健康マージャン同好会 玉川健康マージャン、みちくさ近郊マージャン倶楽部、碁楽会、高梁将棋倶楽部</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■居場所設置数				
	目標値	3	4	5	6	7
	実績値	6				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民同士のつながりの希薄化が懸念されている。</li> <li>・既存の居場所の他にも、個々人の趣向にあった居場所づくりを進める必要がある。</li> <li>・居場所に移動販売車による買い物支援を取り入れる。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のニーズを把握する。</li> <li>・既存の居場所の継続を支援する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の生活課題の情報を社協に提供する。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり
重点目標	(1) 地域の多様な交流
展開方針	②地域における交流の場づくりを推進します。
事業名	敬老事業（高梁市受託事業）
事業概要	長寿を祝う敬老会又は、友愛訪問を実施する団体を支援し、敬老意識の高揚に努めます。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシや広報紙で、広く事業を周知し、敬老意識の高揚に努めた。</li> <li>・申請時の事務支援をはじめ、事業完了までの支援を行った。</li> <li>・実施団体への助成を行った。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■敬老会開催件数				
	目標値	50	50	50	50	50
	実績値	55				
	指 標	■友愛訪問実施件数				
	目標値	30	30	30	30	30
	実績値	12				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・高齢化により対象者が増加し、また、物価高騰もあり実施団体の経費負担が大きくなっている。
今後の取り組み方針	・限られた財源であるため、理解を得る。 ・地域の担い手と関係を築き、工夫を凝らした事業内容の提案をするなど支援する。

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施にあたり、財源の確保について理解してもらおう。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり
重点目標	(1) 地域の多様な交流
展開方針	②地域における交流の場づくりを推進します。
事業名	敬老祝い品贈呈事業
事業概要	当該年度に米寿を迎えられる方へ、お祝い品として記念品を贈呈します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉委員の協力を得て、88歳（米寿）を迎えられた方に、お祝い品として肖像写真を贈呈した。</li> <li>・肖像写真を辞退された方には、記念品を贈呈した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■ 記念品の贈呈				
	目標値	→				
	実績値	実施				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主たる記念品である肖像写真について、撮影協力業者が市内1業者のみである。</li> <li>・辞退者への記念品の必要性について。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた財源であるため、事業内容の見直しを行う。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施にあたり、財源の確保について理解してもらおう。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり
重点目標	(1) 地域の多様な交流
展開方針	②地域における交流の場づくりを推進します。
事業名	親子交流事業
事業概要	子育て世代の親子が交流する機会を設け、家庭にける子育ての不安感を緩和し子ども達の健やかな成長を支援します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の保育、教育機関及び多様な分野において専門的な知識や技術を持つ個人・関係機関と連携を深めた。</li> <li>年4回、ものづくりを通じて未就学児・児童の親子が交流する機会を提供し、親子並びに参加者同士のふれあいを深めた。</li> </ul> <p>1回目 ナポリピッツアづくり 25人 2回目 陶芸体験 30人 3回目 陶芸体験 33人 4回目 お菓子作り 25人</p>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■参加人数(延)				
	目標値	100	100	100	100	100
	実績値	113				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの親子に参加してもらうための工夫。</li> <li>アンケート等をもとに交流内容を検討する。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施拠点の検討。</li> <li>事業内容の検討。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 住民主体の地域福祉活動
展開方針	①身近な範囲での見守り・声掛け活動を推進します。
事業名	福祉委員活動支援
事業概要	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう見守り・声掛け活動を行う福祉委員の活動を支援します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小地域での福祉活動の推進を図るため、各町内会へ福祉委員の設置を依頼するとともに、町内会へ活動費を支給し活動を支援した。</li> <li>・福祉委員連絡会相互の情報交換の場として、福祉委員連絡協議会を開催した。また、各地区での情報共有を働きかけた。</li> <li>・福祉委員の研修の場として「ふれあい福祉講座」を開催した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■福祉委員の選出率				
	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
	実績値	99.60%				
	指 標	■福祉委員連絡協議会の開催				
	目標値	→				
	実績値	実施				
	指 標	■ふれあい福祉講座の開催				
	目標値	→				
実績値	実施					
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や高齢化により、福祉委員の選出が難しくなっている町内会有一些。</li> <li>・福祉委員連絡協議会のマンネリ化</li> <li>・「ふれあい福祉講座」の内容</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社会福祉協議会等と連携を密にし、改善策を講じる。</li> <li>・福祉委員連絡協議会の会議内容の見直し。</li> <li>・「ふれあい福祉講座」の開催目的を明確にし、内容や対象者等の見直し。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉委員の選出がない町内会の見守り、声掛けに協力いただき、関係機関に情報提供する。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

--

<b>基本目標</b>	<b>2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(2) 住民主体の地域福祉活動
展開方針	②住民主体の福祉課題の把握・解決に向け、共に取り組んでいきます。
事業名	地区社会福祉協議会の活動支援
事業概要	地域福祉推進の基礎組織である地区社会福祉協議会の活動を支援し、共に地域福祉活動に取り組みます。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを配置し、各地区の実情に合った見守り活動の推進を支援した。（ご近所見守りネット事業の推進）</li> <li>・地区社会福祉協議会が取り組むお助け隊の活動を支援した。（お助け隊派遣事業の推進）</li> <li>・市社会福祉協議会と14地区社会福祉協議会の意見交換の場を設け、情報共有と地域福祉活動の活性化を図った。</li> <li>・地域福祉活動の先進事例を学ぶ機会として、福祉委員連絡会長と共に視察研修を実施し、住民主体の活動について学んだ。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■ご近所見守りネット事業の推進				
	目標値	→				
	実績値	実施				
	指 標	■お助け隊派遣事業の推進				
	目標値	→				
	実績値	実施				
	指 標	■地区社会福祉協議会会長並びに役員連絡会議の開催				
	目標値	→				
実績値	実施					
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンパワー不足</li> <li>・住民主体による地域福祉活動の活性化</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区の実情を把握し、その地区にあった活動を推進する。</li> <li>・会議や研修内容を地域で情報共有ができるよう働きかけを行う。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての人が地域の困りごとを我が事として捉え、地域に情報提供する。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	2 “お互いさま” でつながる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 住民主体の地域福祉活動
展開方針	②住民主体の福祉課題の把握・解決に向け、共に取り組んでいきます。
事業名	高梁市生活支援体制整備事業（高梁市受託事業）
事業概要	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすための環境整備を推進します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内14地区の地区社会福祉協議会設置した「第2層協議体」に生活支援コーディネーターを専任配置し、資源開発、ネットワーク構築等の活動を通じて、各地区の実情に合ったサービス提供の整備を行った。</li> <li>地区社会福祉協議会が実施する事業を計画的に推進するとともに、地域住民へ周知し活動への参画を図るため、小地域福祉活動計画の策定を推進した。高梁地区社会福祉協議会が「たかはしホッとプラン」を策定した。</li> <li>高梁市との共催事業としてボランティア養成講座を開催し、ボランティアの発掘育成を行った。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■ 事業実施				
	目標値	→				
	実績値	実施				
	指 標	■ 小地域福祉活動計画策定数				
	目標値	8	9	10	11	12
	実績値	8				
	指 標	■ いきいき生活サポーター登録人数				
	目標値	30	35	40	45	50
実績値	30					
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2層協議体の活動の明確化。</li> <li>全地区での小地域福祉活動計画の策定</li> <li>ニーズに対応できるサポーターの増員</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の必要性を周知する。</li> <li>小地域福祉活動改革策定に向け支援する。</li> <li>行政と連携を図る。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の生活課題を社協に提供する。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア登録者を増やすのであれば、講座回数を減らし短期間で講座が受けられる体制の検討。</li> </ul>
---

<b>基本目標</b>	<b>3 安心して暮らせる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 在宅生活を支える生活支援
展開方針	①地域住民の必要に応じた福祉サービスを提供します。
事業名	高梁市福祉移送サービス事業（高梁市受託事業）
事業概要	高齢者や障害者等の外出及び社会参加の促進を図るため、ドア・ツー・ドアによる移送サービスを提供します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報を充実し会員確保に努めた。</li> <li>・高齢者や障害者の移動支援を提供した。</li> <li>・特定非営利活動法人「移動ネットおかやま」が主催する福祉有償運送運転者講習会に 取り組み、運転ボランティアの確保に努めた。</li> <li>・75歳以上の運転手を対象に運転適性検査を実施し、安全運転の徹底に努めた。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■会員数				
	目標値	420人	420人	425人	425人	430人
	実績値	398人				
	指 標	■一般移送（延）				
	目標値	1,400人	1,400人	1,400人	1,400人	1,400人
	実績値	1,371人				
	指 標	■透析移送（延）				
	目標値	3,200人	3,200人	3,200人	3,200人	3,200人
実績値	2,573人					
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域によって、サービスの利用対象となる高齢者等が減少傾向にある。</li> <li>・企業の雇用延長等の影響で、運転業務従事者の確保が難しくなっている。</li> <li>・大小に関わらず、何らかの事故が発生している。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、事業の周知に努める。</li> <li>・運転に必要な講習会が限られているが日常的に運転業務従事者の募集に努める。</li> <li>・定期的な安全運転講習会や運転適性検査を実施する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転ボランティアとして協力していただきたい。</li> </ul>
---

### 4. 評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月以降の利用料金の改定により、利用者や登録会員数の変動について来年はこの部分の評価もいただきたい。</li> </ul>
--

<b>基本目標</b>	<b>3 安心して暮らせる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 在宅生活を支える生活支援
展開方針	①地域住民の必要に応じた福祉サービスを提供します。
事業名	高梁市給食サービス事業（高梁市受託事業）
事業概要	調理が困難な高齢者や障害者等へ宅配による食事の提供を行い、食生活の安定を図るとともに、宅配時に配食ボランティアによる安否確認を行います。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広く事業を周知し、調理が困難な高齢者や障害者等へ食事の提供を行った。併せて配食ボランティアによる安否確認を行った。</li> <li>・ 安定したサービス提供ができるようボランティア研修会を開催した。</li> <li>・ 各地域と連携を図り、地域の実情を共有した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■利用者数				
	目標値	260人	260人	250人	250人	250人
	実績値	242人				
	指 標	■配食数（延）				
	目標値	26,000食	26,000食	25,000食	25,000食	25,000食
	実績値	21,430食				
	指 標	■配食ボランティア数				
	目標値	550人	550人	550人	550人	550人
実績値	515人					
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安定したサービス提供。</li> <li>・ 配食ボランティアの確保。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き、事業の周知に努める。</li> <li>・ 配食ボランティア団体と連携を図り情報を共有する。</li> <li>・ あらゆる機会を捉え利用者のニーズ、地域の実情等を把握する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボランティア協力</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

--

<b>基本目標</b>	<b>3 安心して暮らせる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 在宅生活を支える生活支援
展開方針	①地域住民の必要に応じた福祉サービスを提供します。
事業名	高梁市健やか高齢者生きがい支援事業 (高梁市受託事業)
事業概要	在宅高齢者を対象に、閉じこもり予防、介護予防、自立支援を目的とした生きがい対策デイサービス等を実施し、健やかに生活ができるよう支援します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の各拠点で介護予防、健康状態の確認や趣味活動のほか、保健指導を取り入れたサービスを提供した。</li> <li>新規利用者を増やすためチラシを作成し、地域にPRをした。その結果、数名の利用者が増えた。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■ミニデイサービス参加人数 (延)				
	目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	実績値	1,690				
	指 標	■生きがい(対策)デイサービス参加人数 (延)				
	目標値	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
	実績値	1,311				
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が減少傾向にある。</li> <li>人口減少により利用者だけでなくボランティアも少なくなっている。</li> <li>内容がマンネリ化している。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報交換会を開催し、各地区の現状の把握と課題を明確にし、具体的な取り組みを考える。</li> <li>内容がマンネリ化しないようにメニューの充実を図る。</li> </ul>

### 3. 協働事項 (事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)

--

### 4. 評価委員会の意見

--

<b>基本目標</b>	<b>3 安心して暮らせる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 在宅生活を支える生活支援
展開方針	②高齢者の在宅生活に関する相談を受け、情報提供、総合調整を行います。
事業名	在宅介護支援センター事業 (高梁市受託事業)
事業概要	高齢者が住み慣れた地域で生活ができるよう、地域に根ざした相談支援や地域の実態把握、関係機関との調整を行います。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり暮らしや高齢者世帯を訪問し、気軽に相談できる体制づくりを行った。</li> <li>・実態把握を行い、必要に応じて介護保険や福祉サービスへ繋いだ。</li> <li>・関係機関等との連絡調整を行い、住み慣れた地域で生活が続けられるよう支援した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■総合相談支援件数 (延)				
	目標値	130	130	130	140	140
	実績値	128				
	指 標	■実態把握件数 (延)				
	目標値	60	60	60	70	70
	実績値	125				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・訪問しても受入れの難しい方や、個人情報の提供に対し協力が得られない方がおられる。
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターと連携し、実態把握や情報提供を行う。</li> <li>・地区の通いの場等にも参加し、地域のニーズ把握や情報提供を行う。</li> </ul>

### 3. 協働事項 (事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)

--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	3 安心して暮らせる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 住み慣れた地域での自立した日常生活
展開方針	①利用者に寄り添った介護サービスを提供します。
事業名	居宅介護支援事業
事業概要	要介護・要支援認定を受けた方に対し、適切なケアプランを作成し、介護保険サービスやその他の福祉サービスが円滑に利用できるよう支援します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者や家族との信頼関係を築き、自立支援に向けたプランを作成し支援した。</li> <li>・関係機関との連携を常に行い、新規の依頼があった時には早急に対応し、積極的に新規利用者を増やした。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■居宅介護支援利用人数				
	目標値	210	210	210	210	210
	実績値	227				
	指 標	■介護予防支援利用人数				
	目標値	33	33	33	33	33
	実績値	43				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規の依頼が減っている。重度化して申請される方もおられ、長期の利用に繋がらない。</li> <li>・ケアマネの有資格者が高齢化し、後継者が不足している。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険サービス事業所等、関係機関と連携を深める。</li> <li>・人材確保の対策を講じ、安定したサービス提供ができる体制を整える。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	3 安心して暮らせる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 住み慣れた地域での自立した日常生活
展開方針	①利用者に寄り添った介護サービスを提供します。
事業名	訪問介護事業
事業概要	訪問介護員が利用者宅を訪問し、身体介護や生活援助のサービスを提供します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプランに基づき、個々のニーズに応じたサービス提供を行った。</li> <li>・介護職員初任者研修を開催した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■介護サービス利用人数（訪問）				
	目標値	110	110	105	105	105
	実績値	74				
	指 標	■居宅介護サービス利用人数				
	目標値	20	20	20	20	20
	実績値	19				
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規の利用者が減っている。重度化して申請される方もおられ、長期の利用に繋がらない。</li> <li>・他の事業所の参入が難しい地区を社会福祉協議会が受けているため効率が悪い。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携を図り、新規利用者を増やしていく。</li> <li>・介護職員初任者研修の事業周知をし、受講者を増やすよう努力する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	3 安心して暮らせる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 住み慣れた地域での自立した日常生活
展開方針	①利用者に寄り添った介護サービスを提供します。
事業名	通所介護事業
事業概要	自宅までの送迎を行い、介護施設での入浴、食事、排泄等の介助や生活機能向上のためのサービスを提供します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプランに基づき、利用者の希望を聞きながらサービス提供を行った。</li> <li>・生活機能の維持・向上を目指し、機能訓練等を行った。</li> <li>・介護者の介護負担の軽減を行った。</li> <li>・資質向上のため、積極的に研修会へ参加した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■介護サービス利用人数				
	目標値	100	102	105	102	103
	実績値	81				
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規の利用者が減っている。入院、入所等で継続利用に繋がらない。</li> <li>・介護職員の高齢化、人材不足、安全なサービス提供を行うため、人材確保が必要。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険サービス事業所等、関係機関と連携を図り新規利用者を増やしていく。</li> <li>・人材確保の対策を講じ、安定したサービス提供ができる体制を整える。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

--

基本目標	3 安心して暮らせる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 住み慣れた地域での自立した日常生活
展開方針	①利用者に寄り添った介護サービスを提供します。
事業名	認知症対応型共同生活介護事業
事業概要	認知症により、在宅での生活が困難な方に対し、共同生活を営む住宅において家庭的な環境と地域住民との交流のもと、日常生活や機能訓練等のサービスを提供します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の下ごしらえを一緒にしたり、季節の作品作りをしてもらい、機能の維持・向上を図り重度化予防を行った。</li> <li>・家庭的な環境のもと、その人らしい生活を過ごしていただいた。</li> <li>・地域のイベントへも参加したり、季節に合わせ屋外での花見や散歩、レクリエーションを行った。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■利用人数				
	目標値	9	9	9	9	9
	実績値	11				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の状態が重度化しており、介護の必要度が増えている。</li> <li>・家族との関係性が希薄している方の関係性の修復が難しい。</li> <li>・介護職員の高齢化と人材不足</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や医療機関等の関係機関と連携を深める。</li> <li>・人材確保の対策を講じ、安定したサービス提供ができる体制を整える。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

--

<b>基本目標</b>	<b>3 安心して暮らせる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(2) 住み慣れた地域での自立した日常生活
展開方針	①利用者に寄り添った介護サービスを提供します。
事業名	介護予防・日常生活支援総合事業
事業概要	自立支援や介護予防、重度化防止を目的に適正な介護サービスを提供します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防・重度化防止を行った。</li> <li>・自立した生活が送れるようサービスを提供した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■介護予防ケアマネジメント利用人数				
	目標値	13	13	13	13	13
	実績値	12				
	指 標	■総合事業ホームヘルプサービス利用人数				
	目標値	50	50	47	47	47
	実績値	45				
	指 標	■総合事業デイサービス利用人数				
	目標値	45	43	40	43	42
	実績値	43				
	指 標	■総合事業ミニデイサービス利用人数				
	目標値	18	18	18	18	18
実績値	24					
自己評価	<b>B</b>	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規利用者が少ない。</li> <li>・介護予防ケアマネジメントは、要介護のプラン作成と事務量は変わらないのに報酬が安い。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防・生活支援のためのサービスを提供する。</li> <li>・介護が必要になる前のこの状態で、介護予防に力を入れていく。</li> <li>・関係機関と連携し、新規の利用者を増やしていく。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防の啓発を普段から浸透していただければ効果が出ると思う。</li> <li>・活発に事業をされている他市町村を参考にされ、また、調査などが必要であれば協力をさせてほしい。</li> </ul>
---

い。

<b>基本目標</b>	<b>3 安心して暮らせる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(3) 災害時に備えた支援体制
展開方針	①災害ボランティアセンター活動への理解と関心を高めます。
事業名	災害ボランティアセンター事業
事業概要	大規模な地震や水害等災害時にボランティアによる復興を支援します。

**1. 取り組み内容・成果・進捗状況**

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティア活動者の登録・育成を目的とした「災害ボランティア養成講座」を開催した。</li> <li>・他地域への視察・交流として、東海市社会福祉協議会が行う災害ボランティアセンター設置訓練に参加し、多様な団体との連携・協働の方策について研修した。</li> <li>・本会内に「災害福祉プロジェクトチーム」を設置し、組織で協議できる体制を整備した。</li> <li>・本会職員の意識統一を目的とした「災害基本研修会」を開催した。</li> <li>・岡山県社会福祉協議会が実施する「災害時における協働の仕組構築事業」に取り組んだ。</li> <li>・多様な団体との連携・協働を目的とした「災害時の被災者支援を考える研修会」及び「災害時の被災者支援を考える訓練」を開催した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■災害ボランティア登録数				
	目標値	76人	82人	88人	94人	100人
	実績値	72人				
	指 標	■災害支援協定締結数 (延)				
	目標値	4件	4件	5件	5件	6件
	実績値	3件				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

**2. 課題・今後の取り組み方法**

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアのモチベーションの維持</li> <li>・既存の協定締結先との連携・協働及び新規協定先の検討</li> <li>・多様な団体との連携・協働</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティア研修会の充実を図る。</li> <li>・協定締結先との連携強化を図り、また、事業実施について広く周知する。</li> <li>・災害時を想定した実践的な研修及び訓練を継続実施する。</li> </ul>

**3. 協働事項 (事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアへの登録、研修会への参加協力</li> </ul>
---

**4. 評価委員会の意見**

--

<b>基本目標</b>	<b>4 その人らしい生活を支える福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 権利擁護支援の推進・充実
展開方針	①人としての尊厳と権利が守られるよう支援します
事業名	高梁市権利擁護支援センター事業（高梁市受託事業）
事業概要	認知症・知的障害・精神障害等により判断能力が不十分な方に対し、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を適切に結びつけるとともに、必要な支援を行います。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関やアドバイザーと連携し、権利擁護に関する相談に応じた。</li> <li>・高梁市における権利擁護支援体制の検討、困難事案の支援方針の検討、成年後見制度の利用に伴う受任候補者の検討等を行った。</li> <li>・成年後見制度や意思決定支援の普及啓発を目的にセミナーや出前講座を開催した。</li> <li>・たかはし権利擁護ネットワーク懇談会と連携し、なんでも相談会やミニ講座を開催した。</li> <li>・成年後見制度の担い手として、市民後見人の養成や情報交換会等を開催した。</li> <li>・早期の段階から必要に応じて権利擁護支援に結び付けられるよう、ワーキンググループを開催し、早期発見の仕組みや既存のネットワークの在り方について検証した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■相談実人数				
	目標値	85	85	90	90	95
	実績値	86				
	指 標	■市民後見人登録者数				
	目標値	14	16	18	20	22
	実績値	15				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身寄りのない世帯からの相談が増加しており、成年後見制度のみならず、身元保証や死後事務等の支援が必要である。</li> <li>・市民後見人の熱意やモチベーションに差があるため、情報交換会の内容等について検討して必要がある。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期成年後見制度利用促進基本計画で求められている、相談支援機能、権利擁護支援チームの形成支援機能、自立支援機能を果たすため相談業務や各事業を実施する。</li> <li>・運営会議やワーキンググループにおいて、身寄りなし問題等について検討する。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年後見制度や認知症、知的・精神障がい、意思決定支援等について普及啓発を図るため、地域で出前講座を実施してほしい。</li> <li>・成年後見制度の担い手として市民後見人養成研修を受講してほしい。</li> </ul>
--

### 4. 評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に教育の場で権利擁護や成年後見制度について周知いただければ非常に効果があると感じる。</li> </ul>
--

基本目標	4 その人らしい生活を支える福祉のまちづくり
重点目標	(1) 権利擁護支援の推進・充実
展開方針	①人としての尊厳と権利が守られるよう支援します
事業名	法人後見事業
事業概要	認知症・知的障害・精神障害等により判断能力が不十分な方に対し、人としての尊厳が損なわれないように、本会が、成年後見人等として財産管理及び身上保護を行い、その権利を擁護します。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症、知的・精神障がい等により判断能力が不十分な方に対して、成年後見人、保佐人または補助人となり、財産管理及び身上保護を行い、その権利を擁護して、適切な援助を行った。</li> <li>・今年度新たに4件受任し、成年後見5件・保佐4件・補助3件となった。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■受任件数				
	目標値	9	13	17	21	25
	実績値	10				
	指 標	■法人後見支援員数				
	目標値	7	10	13	16	20
	実績値	1				
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・成年後見制度の利用を必要としている方が増加し、特に福祉的かつ複数対応が望ましいケースが増加してきているため、法人後見支援員を増やすとともに法人後見専門員及び法人後見支援員の専門性を高めていく必要がある。
今後の取り組み方針	・法人後見支援員及び法人後見支援員の専門性を高めるため、研修会への参加を促す。

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

・近いところで後見人をもっと登録されて、お互い助け合える仕組みができればよい。

<b>基本目標</b>	<b>4 その人らしい生活を支える福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 権利擁護支援の推進・充実
展開方針	①人としての尊厳と権利が守られるよう支援します
事業名	日常生活自立支援事業（岡山県社会福祉協議会受託事業）
事業概要	認知症・知的障害・精神障害等により日常的な金銭管理や福祉サービスの利用手続きが難しい方に対し、生活に必要な預貯金の出し入れや福祉サービスの情報提供と利用援助を行います。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業利用に向けて、多職種の支援者と連携を行い、今年度は新たに4名の利用者が増えた。</li> <li>・今年度は、新たに1名の生活支援員を登録することができ、新たに3名の方に生活支援員として活動してもらい、連携して支援を行うことができた。</li> <li>・専門員の質の向上を図るため、研修会へ参加した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■利用者数				
	目標値	11	12	13	14	15
	実績値	13				
	指 標	■生活支援員数				
	目標値	8	8	9	9	10
	実績値	8				
自己評価	<b>B</b>	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業の利用者の増加や生活支援員の高齢化に伴い、人材確保が必要。</li> <li>・生活支援員の専門性の向上を高めていく必要がある。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民後見人の募集やチラシの回覧を通じて新たな人材を発掘する。</li> <li>・生活支援員に対して専門性の向上のために研修会などの参加を促す。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

### 4. 評価委員会の意見

・目標値を達成していることや新規生活相談員の活動実績があることから、自己評価がAでもよいのではないか。

基本目標	4 その人らしい生活を支える福祉のまちづくり
重点目標	(2) 生活困窮者等の自立支援
展開方針	①自分らしく自立して生活を支援します。
事業名	高梁市生活あんしんサポートセンター事業（高梁市受託事業）
事業概要	経済・健康・家庭問題等様々な問題を抱えている生活困窮者の相談に応じ、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<p>【自立相談支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談者が抱える課題を把握して、自立に向けた計画を立て、多機関と連携して継続的な支援を行った。</li> <li>家計に問題がある相談者については、家計改善支援事業につないだ。</li> </ul> <p>【家計改善支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談者と積極的に面談して、家計状況を把握し、本人に合わせた支援方法を検討実施した。</li> <li>情報提供や助言を行い、生活再建に向けた計画を立て、相談者自身で家計を管理できるように家計簿を作成した。</li> <li>ファイナンシャル・プランナーと契約し、相談者の家計改善に向けた相談を行った。</li> </ul>						
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10	
	指 標	■事業実施					
	目標値	→					
	実績値	実施					
	【自立相談支援事業】新規相談件数 10件、支援プラン策定件数 7件						
	年度	R6	R7	R8	R9	R10	
	指 標	■事業実施					
	目標値	→					
	実績値	実施					
	【家計改善支援事業】新規相談件数 10件、支援プラン策定件数 6件						
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない					

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談内容の複雑化、多様化が進んでいる。</li> <li>家計簿から見えてきた課題を相談者本人が自覚できていない。</li> <li>現在の課題だけでなく、ライフプランを見越した家計管理が難しい相談者が多い。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携して本人にあった支援を行う。</li> <li>課題を自覚できるような面談方法を工夫する。</li> <li>支援者自身の技術向上や知見を増やすために、研修会等への参加。</li> </ul>

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

#### 4. 評価委員会の意見

基本目標	4 その人らしい生活を支える福祉のまちづくり
重点目標	(2) 生活困窮者等の自立支援
展開方針	①自分らしく自立して生活を支援します。
事業名	福祉資金貸付事業
事業概要	緊急かつ一時的な生活困窮により生計の維持が困難な状況にある方に対し、必要な資金の貸付を行い、その世帯の自立更生を支援します。

#### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の生活困窮者から、生活等に必要な資金の貸付相談に応じた。</li> <li>・償還できていない借受人へ償還支援を実施した。</li> <li>・生活困窮者に対して、必要な資金の貸付（無利息）を行い、自立更生の支援を行った。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■ 事業実施				
	目標値	→				
	実績値	実施				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規貸付件数 11件</li> <li>・償還済件数 7件</li> <li>・貸付中件数 13件</li> </ul>				
自己評価	B	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

#### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・計画的に償還できていない借受人に対して生活実態の把握ができていない。
今後の取り組み方針	・計画的に償還できていない借受人に対して、関係機関と連携して償還支援を行う。

#### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

#### 4. 評価委員会の意見

基本目標	4 その人らしい生活を支える福祉のまちづくり
重点目標	(2) 生活困窮者等の自立支援
展開方針	①自分らしく自立して生活を支援します。
事業名	生活福祉資金貸付事業（岡山県社会福祉協議会受託事業）
事業概要	低所得世帯や高齢者・障害者世帯などに対し、資金の貸付と必要な相談支援を行います。

### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の生活困窮者から、生活等に必要な資金の貸付相談に応じた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付の実施を通じて顕在化した様々な課題を抱える借受世帯へきめ細やかな相談支援等を行えるよう生活での困りごと等について架電等による状況把握を実施した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■ 事業実施				
	目標値	→				
	実績値	実施				
自己評価	C	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・コロナ特例貸付対象者について、アンケートや架電で連絡が取れていない世帯があり、生活の実態が把握できていない。
今後の取り組み方針	・コロナ特例貸付対象者について、気になる世帯や支援が必要な世帯に継続的に関わり、必要に応じて行政や自立相談支援機関等と連携し生活課題を分析し、必要な支援につなげる。

### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

--

#### 4. 評価委員会の意見

<b>基本目標</b>	<b>5 地域福祉活動を盛り上げる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(1) 福祉に関する啓発活動
展開方針	①様々な方法を活用し、情報発信を行います。
事業名	企画広報事業
事業概要	本会が実施する事業や福祉に関する情報について、広報紙やホームページなど様々な媒体を活用し、積極的に情報提供を行います。

#### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報紙を年6回、奇数月に発行した。12ページ編成</li> <li>・ホームページ、Facebook、Xのソーシャルメディアについては、イベント行事等の内容を随時掲載し、市民周知を図った。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■Facebook登録者数				
	目標値	100人	150人	200人	250人	300人
	実績値	108人				
	指 標	■X登録者数				
	目標値	100人	150人	200人	250人	300人
	実績値	149人				
	指 標	■ホームページ閲覧数				
	目標値	20,000回	20,500回	21,000回	21,500回	22,000回
実績値	16,670回					
自己評価	<b>A</b>	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

#### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルメディアによる情報発信は、常に最新情報となるよう情報更新の徹底を図る必要がある。</li> <li>・広報紙発行に係る財源の寄付金が大きく減少しており、内容の見直しが急務となっている。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソーシャルメディアを積極的に活用した情報発信に努める。</li> <li>・広報誌のページを数を削減し、記事を厳選する。</li> </ul>

#### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協のソーシャルメディアに関心をもっていただき、ホームページを随時確認していただくとともに、FacebookやXをフォローしていただきたい。</li> </ul>
---

#### 4. 評価委員会の意見

基本目標	5 地域福祉活動を盛り上げる福祉のまちづくり
重点目標	(2) 地域福祉活動の基盤整備
展開方針	①地域福祉活動の財源づくりを推進します。
事業名	賛助会員制度
事業概要	本会の目的に賛同する市民に対し賛助会員への参加を依頼し、ささえあい・たすけあいの意義の高揚を図るとともに、市民参加による地域福祉活動の維持充実に努めます。

#### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通会員会費については、各地区の福祉委員連絡会において、福祉委員に会費の取りまとめを依頼した。</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指 標	■普通会員数				
	目標値	6,450人	6,480人	6,510人	6,540人	6,570人
	実績値	6,106人				
	指 標	■法人会員数				
	目標値	295	300	305	310	315
	実績値	284				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

#### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少に伴う世帯数の減少により、件数、金額ともに減少している。</li> <li>・福祉委員を置くことができない町内会が出始めており、会費取りまとめに影響が出てくる懸念がある。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉委員連絡会を通して会費の必要性を十分に説明するとともに、加入率の向上に向けて、様々な手段で呼びかけを進めていく。</li> </ul>

#### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会の活動に関心をもっていただき、賛助会員制度の普及を図っていただきたい。</li> </ul>
---

#### 4. 評価委員会の意見

- ・福祉委員に協力してもらわないと前に進まない行事があり、様々なことに対して必要な存在である。

<b>基本目標</b>	<b>5 地域福祉活動を盛り上げる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(2) 地域福祉活動の基盤整備
展開方針	①地域福祉活動の財源づくりを推進します。
事業名	寄附金
事業概要	本会が取り組む地域での活動支援をはじめ、ボランティア活動支援などの地域福祉推進に活用します。

#### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄附金件数 297件</li> <li>・ 寄附金額 5,164,665円</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■ 事業実施				
	目標値	→				
	実績値	実施				
自己評価	<b>B</b>	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

#### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 葬儀に対する意識の変化により、香典返し等の寄附金が大きく減少している。</li> <li>・ 寄附金を財源とした事業の見直しが急務となっている。</li> </ul>
今後の取り組み方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄附金を財源とした事業について、事業内容の見直しや新たな財源確保の検討などを行っていく。</li> </ul>

#### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

- ・ 社会福祉協議会の活動を周知し、寄附につなげていただきたい。

#### 4. 評価委員会の意見

<b>基本目標</b>	<b>5 地域福祉活動を盛り上げる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(2) 地域福祉活動の基盤整備
展開方針	①地域福祉活動の財源づくりを推進します。
事業名	共同募金
事業概要	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援します。

#### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の 取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募金目標額 4,900,000円</li> <li>・募金達成額 6,097,320円</li> <li>・目標達成率 124%</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■ 事業実施				
	目標値	—————→				
	実績値	実施				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

#### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・募金目標額は達成しているが、募金額自体は微減が続いている。
今後の取り組み方針	・引き続き共同募金への関心を持っていただくため、オリジナルグッズの活用や、街頭募金での呼びかけなど、市民への周知を図っていく。

#### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

・共同募金の主旨を理解していただき、積極的に募金に協力していただきたい。
--------------------------------------

#### 4. 評価委員会の意見

<b>基本目標</b>	<b>5 地域福祉活動を盛り上げる福祉のまちづくり</b>
重点目標	(3) 地域貢献活動
展開方針	①多様な取り組みを通じて、地域社会に貢献します。
事業名	地域における公益的な取り組み
事業概要	日常生活又は社会生活上の支援を必要とする方に対し、無料又は低額な料金で福祉サービスを提供します。

#### 1. 取り組み内容・成果・進捗状況

R6年度の取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虚弱な高齢者等へ、生活補助用具を短期間無料で貸し出しを行った。 特殊ベッド 延6件、車いす 延42件</li> <li>・福祉団体等の活動を支援するため、車両の貸し出しを行った。 貸出件数 16件</li> <li>・自然災害または火災により、現に居住している住宅等の建物及び人的被害を受けた世帯に対し、見舞金または死亡弔慰金を支給した。 災害見舞金 1件、死亡弔慰金 1件</li> </ul>					
年次計画 (数値目標及び実績)	年度	R6	R7	R8	R9	R10
	指標	■ 事業実施				
	目標値	→				
	実績値	実施				
自己評価	A	A 着実に進捗している B ある程度進捗している C 進捗が順調でない				

#### 2. 課題・今後の取り組み方法

課題	・個人や地域のニーズを把握する。
今後の取り組み方針	・様々な媒体を通じて、広く事業を周知する。

#### 3. 協働事項（事業推進のために、市民や地域に協力してもらいたいこと）

4. 評価委員会の意見





















